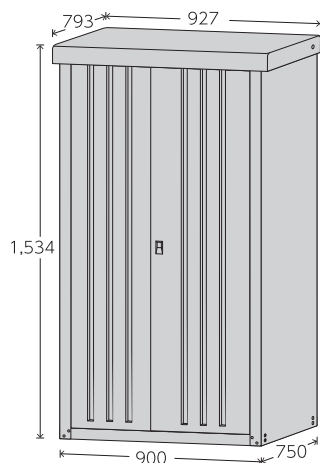


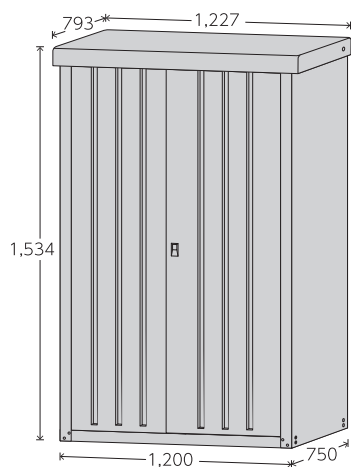
スチール収納庫 組立説明書

DSLB-0915 / DSLB-1215

DSLB-0915



DSLB-1215



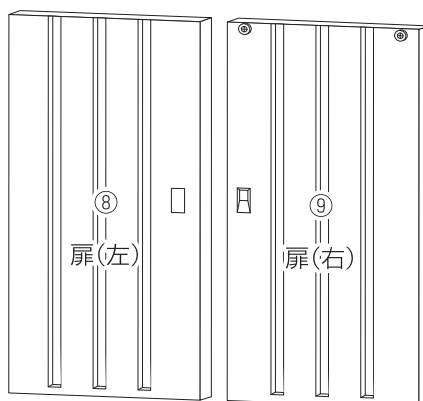
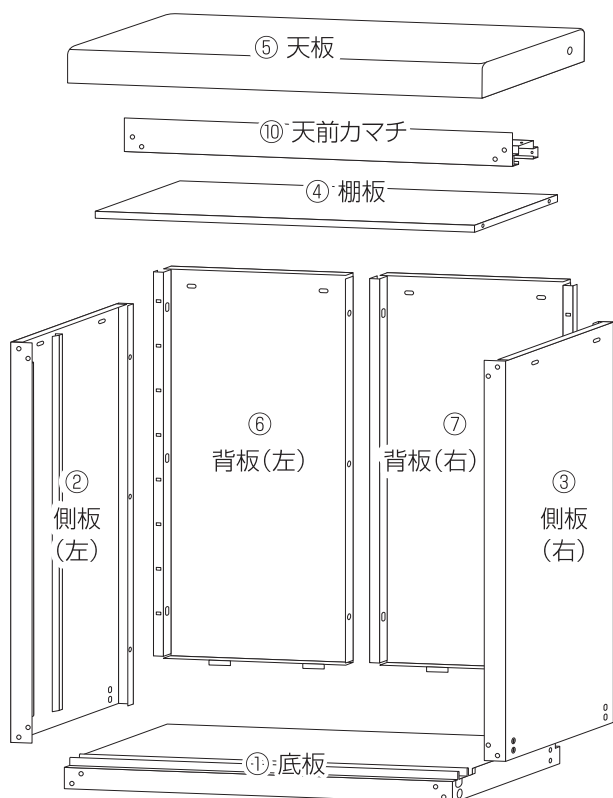
《組立前の注意》

- 必ず各部品の特長、数量をご確認ください。
- 説明書に表示していない各部の穴は、製造工程上のもので組立てには関係ありません。
- 組立ては2名以上で行い、手袋などを着け鋼板の端でけがをしない様に注意してください。
- 水平な場所に、設置してください。
- 雨風の強い日は、組立作業はしないでください。
- プラスドライバーをご用意ください。
- 組立ての際、ビスをあまり強く締めすぎたり、また電動ドライバーなどは使わないでください。ビスが空回りするおそれがあります。

品番			DSLB-0915	DSLB-1215
本体サイズ (約)	外寸法	幅	927	1,227
		奥行	793	
		高さ	1,534	
	内寸法	幅	860	1,160
		奥行	645	
		高さ	1,440	
構造部材			金属(スチール) (亜鉛メッキ鋼板)	
表面加工			粉体塗装(ポリエステル樹脂)	
原産国			中国	

(単位:mm)

●部品内容 ※部品内容をご確認のうえ、正しく組み立ててください。



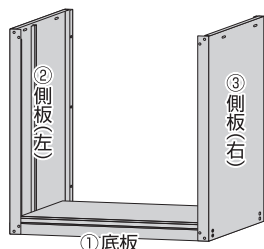
① 底板…1	⑥ 背板(左)…1
② 側板(左)…1	⑦ 背板(右)…1
③ 側板(右)…1	⑧ 扉(左)…1
④ 棚板…1	⑨ 扉(右)…1
⑤ 天板…1	⑩ 天前かまち…1

⑬	六角ボルト (ワッシャー付) …12+6(予備)
⑭	ビス …21+4(予備)
⑮	転倒防止金具 …2
⑰	ツメ…4
⑱	L型金具…2
⑳	キャップ …12+6(予備)
	鍵…2

組立時のお願い

- 毛布やダンボールなどを敷いて傷などが付かないように注意してください。
- 組立ては2名以上で行い、手袋などを付け、鋼板の端などでけがをしないように注意してください。
- 設置箇所の水平がとれていることを事前に確認してください。
- 使用状況により高温・多湿になりますので下記商品類については収納しないようにしてください。
(電化製品/精密機械類/皮製品/食品・薬品類等/可燃物類)

組立箇所

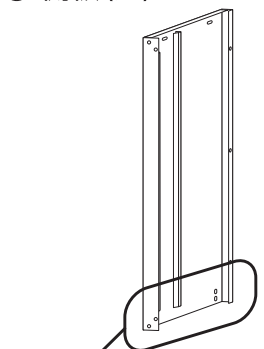


使用部品

① 底板



② 側板(左)



※2つ穴のある方が
下になります

⑬ 六角ボルト (ワッシャー付)

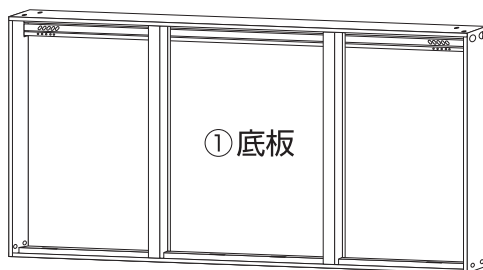
…2個



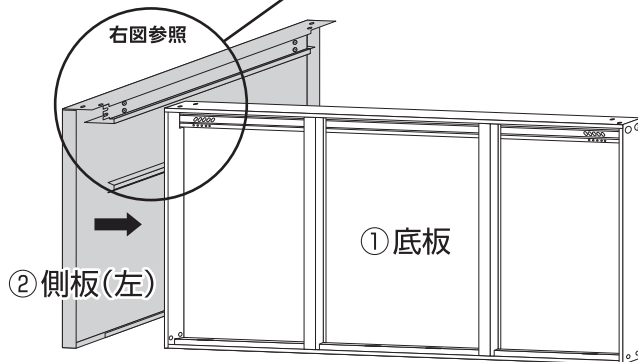
⑳ キャップ…2個



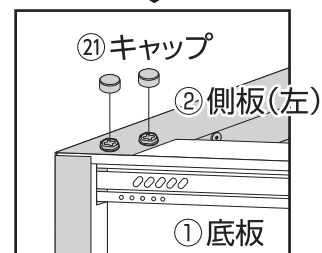
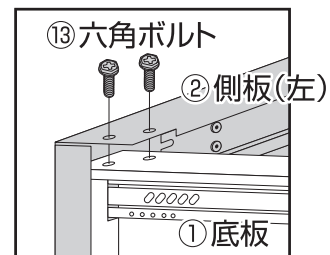
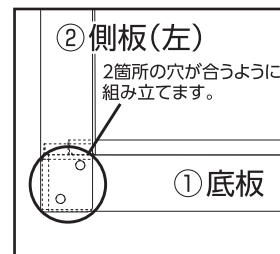
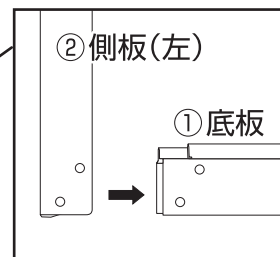
組立順序 1【側板取付け】



① ①底板をレール側が上になるように立てます。

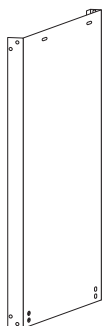


② ②側板(左)を①底板の左側からはめ込み
⑬六角ボルトで固定し、⑳キャップをかぶせます。
(右図参照)



使用部品

③ 側板(右)



⑬ 六角ボルト
(ワッシャー付)

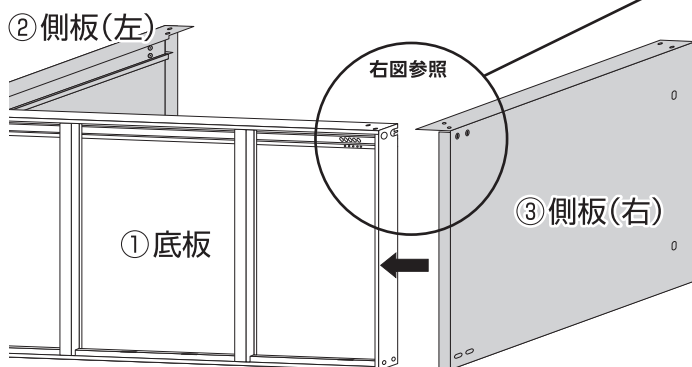
…2個



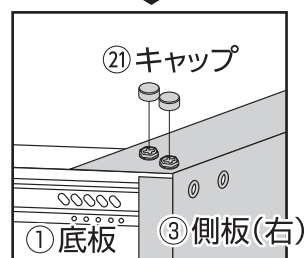
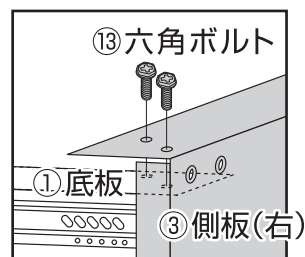
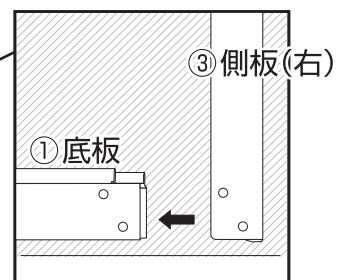
⑳ キャップ…2個



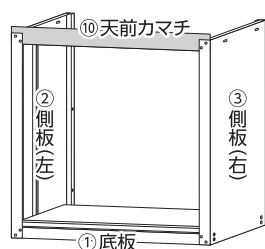
組立順序 1【側板取付け】



③ ③側板(右)も②側板(左)と同様に
⑬六角ボルトで固定し、⑳キャップをかぶせます。
(右図参照)



組立箇所



使用部品

⑩ 天前カマチ



⑬ 六角ボルト
(ワッシャー付)

…4個



⑳ キャップ…4個

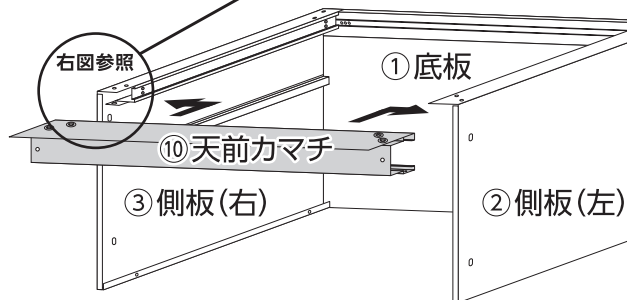


⑭ ビス…4個

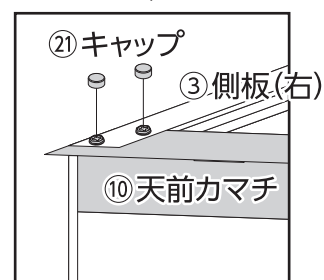
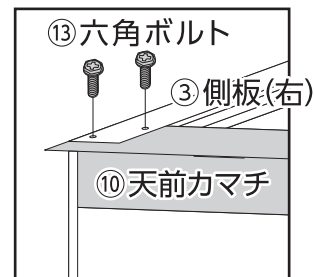
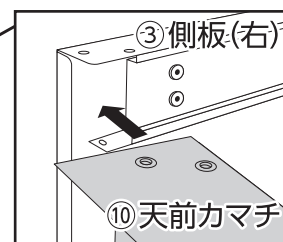


⑭ビスは小さな穴に切り込む仕様です。締め付ける際は押しながら強く回してください。

組立順序 2 [天前カマチ取付け,他]

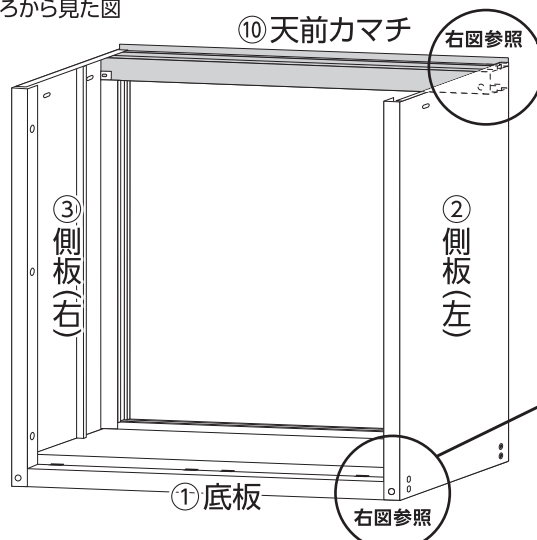


- ① 左右の②③側板上部に⑩天前カマチをはめこみ
⑬六角ボルトで固定し、⑳キャップをかぶせます。
(右図参照)

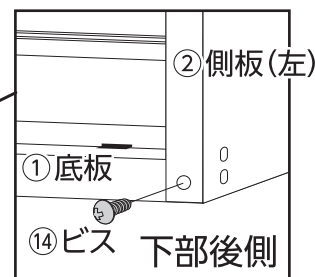
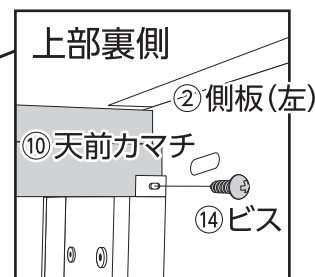


※本体を起こします

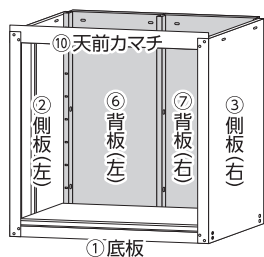
図は後ろから見た図



- ② 後下部より①底板と②③側板を⑭ビスで左右を
仮止めします。
⑩天前カマチ上部裏側より左右を⑭ビスで
仮止めします。
(右図参照)

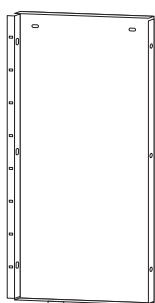


組立箇所

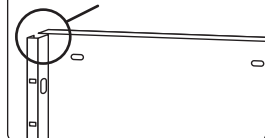


使用部品

⑥ 背板(左)



※コの字に曲がっている方が側板側です。

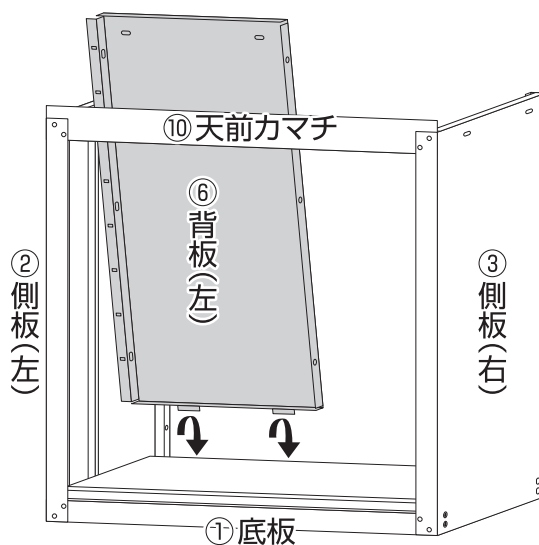


⑭ ビス…3個



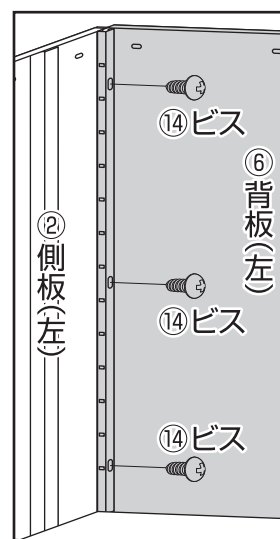
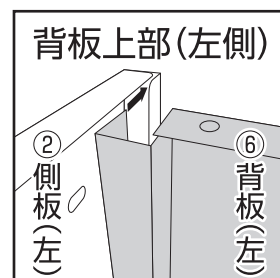
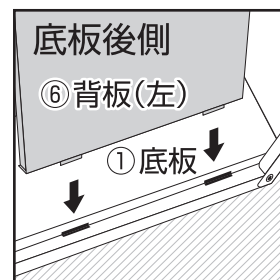
組立順序 3【背板取付け】

※背板は左から組み立てるほうが作業がしやすいです。



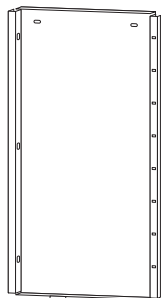
- ① ⑥背板(左)を①底板後側の切り込み穴に差し込み②側板(左)と⑭ビスで仮止めします。(右図参照)

※収納庫内側に傾けながら背板(左)のコの字部分が側板(左)にかぶさるようにします。

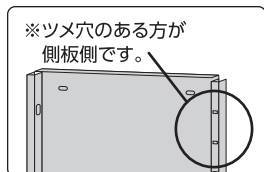


使用部品

⑦ 背板(右)



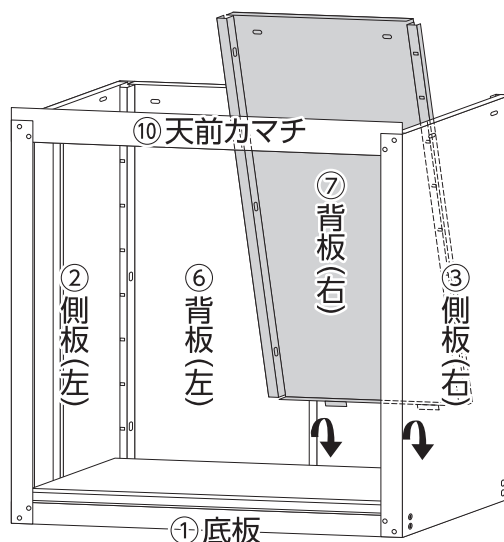
※ツメ穴のある方が
側板側です。



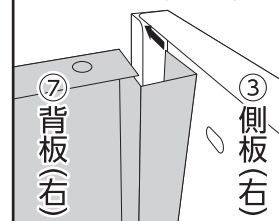
⑭ ビス…6個



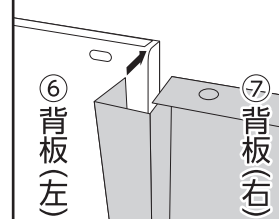
組立順序 3【背板取付け】



背板上部(右側)



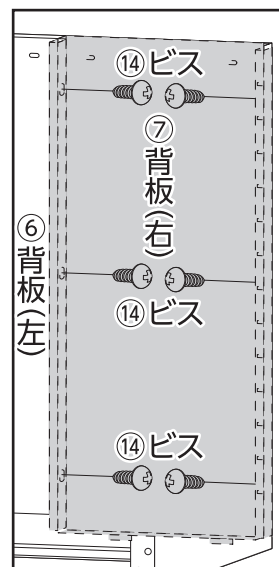
背板上部(左側)



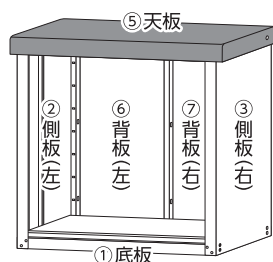
- ② ⑦背板(右)を①底板後側の切り込み穴に差し込み、⑥背板(左)と③側板(右)を⑭ビスで仮止めします。

(右図参照)

※収納庫内側に傾けながら背板(右)のコの字部分が、背板(左)と側板(右)にかぶさるようにします。



組立箇所

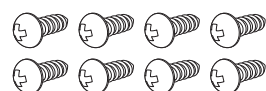


使用部品

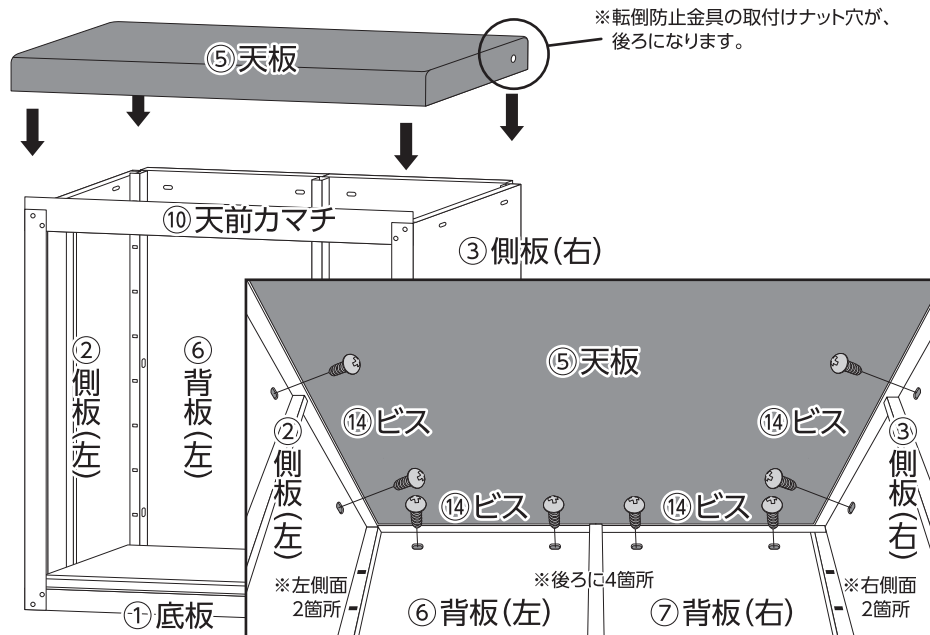
⑤ 天板



⑭ ビス…8個



組立順序 4【天板取付け】

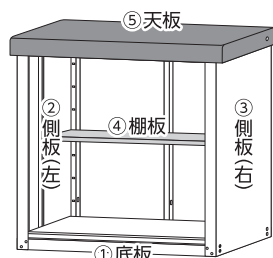


- ① 転倒防止金具取り付け用穴が後になるように⑤天板をかぶせ、内側より⑭ビスで仮止めします。

※穴位置が合わない場合は、天板を動かし調整してください。

※仮止めしたビスを本締めしてください。 ※収納庫にゆがみがないか確認してください。

組立箇所



使用部品

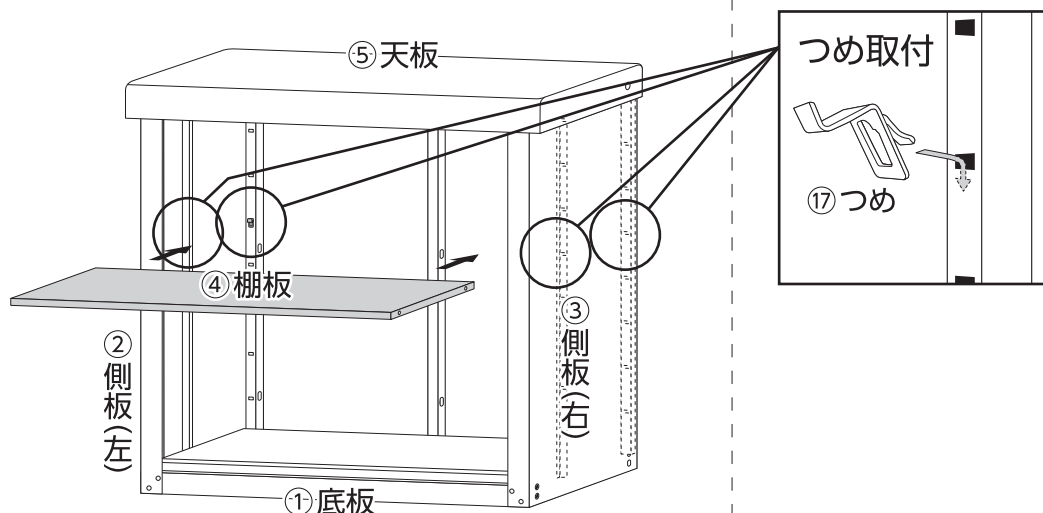
④ 棚板…各1枚



⑰ ツメ…4個



組立順序 5【棚板取付け】

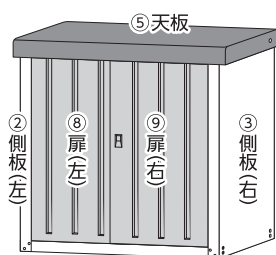


- ① ⑰つめをお好みの高さに取り付け、④棚板をセットします。

(右図参照)

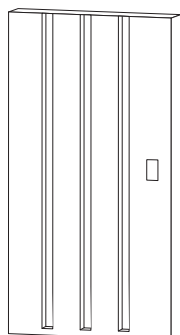
※棚板が水平になるように取り付けてください。

組立箇所

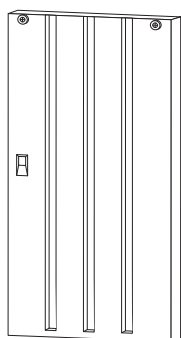


使用部品

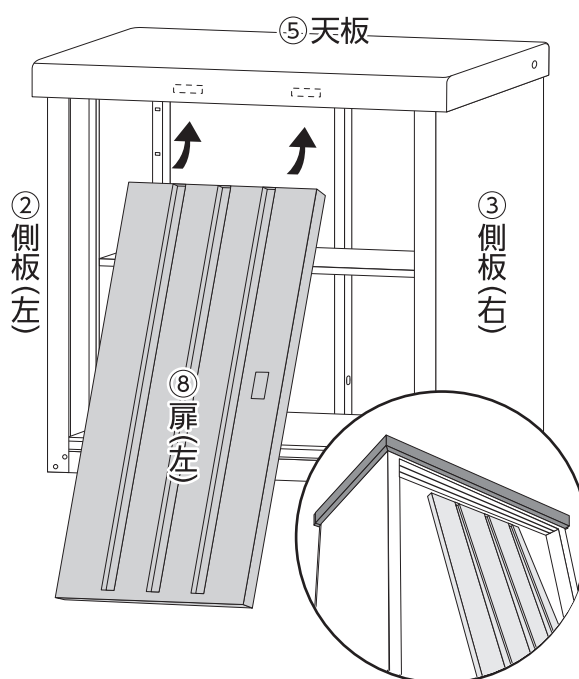
⑧ 扉(左)



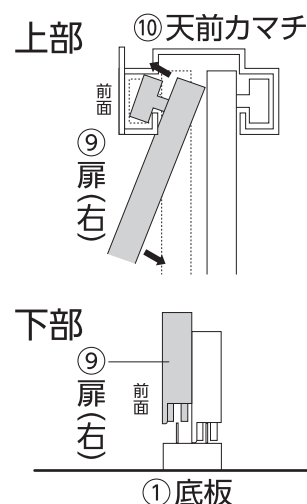
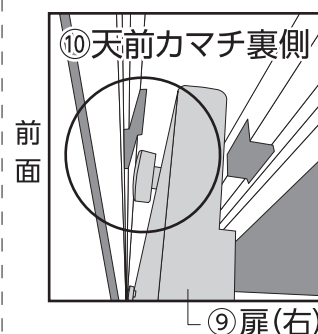
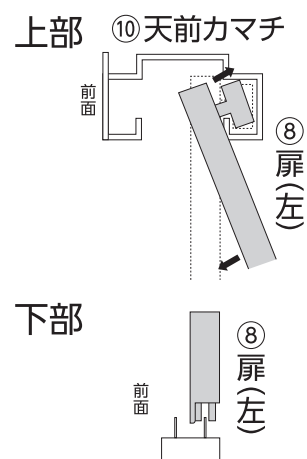
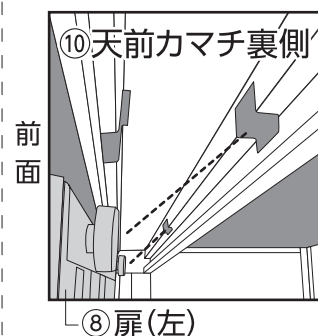
⑨ 扉(右)



組立順序 6【扉取付け】



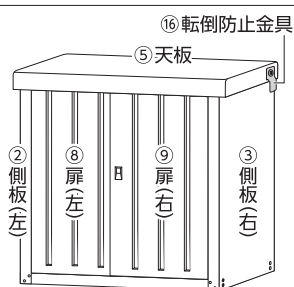
- ① ⑧扉(左)から取り付けます。
扉は⑩天前カマチ中央にある奥のローラー差し込み穴よりはめ込み、①底板の奥のレールに合わせてください。(右図参照)
※扉は吊り下げ式ですので、ローラーが上部レールに引っ掛かった事を確認してから、下のレールに合わせてください。



- ① 同様に⑨扉(右)を取り付けます。
⑩天前カマチの手前のローラー差し込み穴よりはめ込み、①底板の手前のレールに合わせてください。(右図参照)
※扉をセットした後、鍵がかかる事を確認してください。

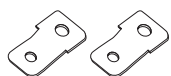
※戸当たりにより水平を再確認してください。

使用部品



使用部品

①⑥ 転倒防止金具 …2個



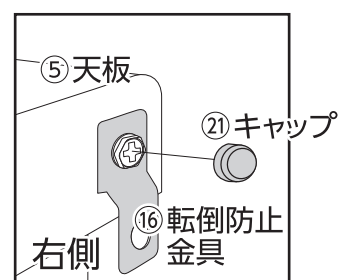
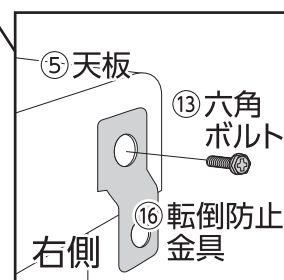
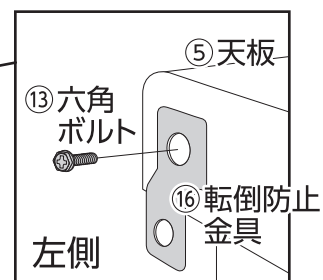
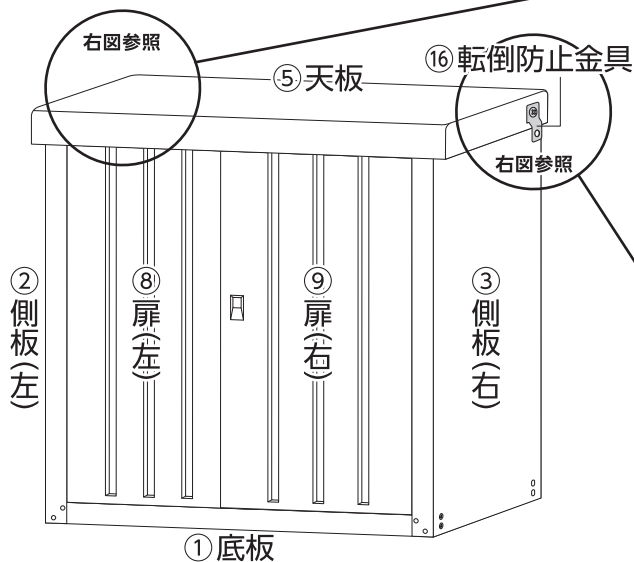
⑬ 六角ボルト
(ワッシャー付) …2個



⑳ キャップ …2個

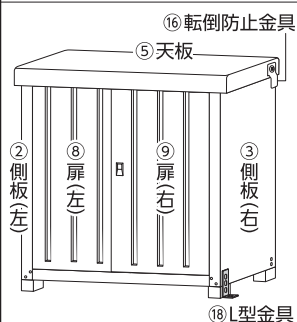


組立順序 7 【転倒防止金具取付け,他】



- ① ⑤天板後側にある穴に①⑥転倒防止金具を
⑬六角ボルトで左右2箇所取り付け、
⑳キャップをかぶせます。(右図参照)

組立箇所



使用部品

①⑧ L型金具…2個



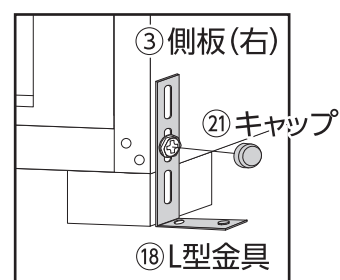
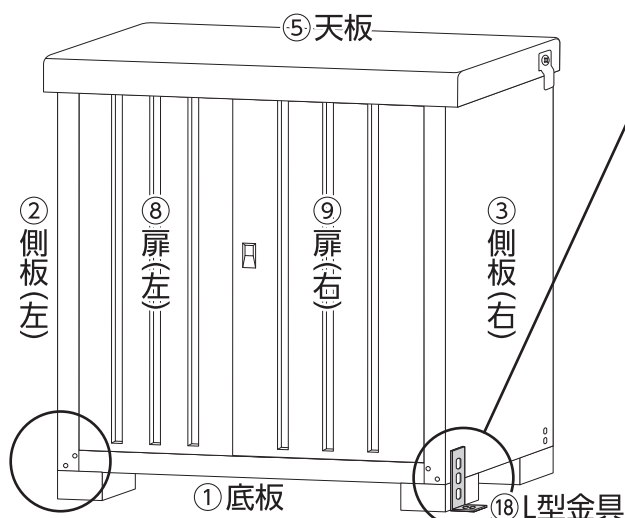
①③ 六角ボルト
(ワッシャー付)
…2個



②① キャップ…2個



組立順序 7 【転倒防止金具取付け,他】



- ① ①⑧ L型金具を①③六角ボルトで
②側板(左)・③側板(右)に固定し、
②①キャップをかぶせます。(右図参照)

※地面と固定するアンカーボルトなどはお客様ご自身で
適切な物をお買い求め、地面に固定してください。

※本体側面にはL型金具固定用ねじ穴が前後8箇所
ありますので必要に応じてご使用ください。

- ※ 施工の際、連結強度確認については専門の業者に直接ご相談ください。
- ※ 転倒防止のため、必ず転倒防止金具に市販のワイヤー又はチェーンを通し、壁などに固定してください。
- ※ 戸当たり部と扉の間に隙間ができるのは、底板の水平が取れておらず、収納庫がねじれているのが
原因と考えられますので、収納庫が水平になるように調整してください。

この度は組立式スチール収納庫をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。

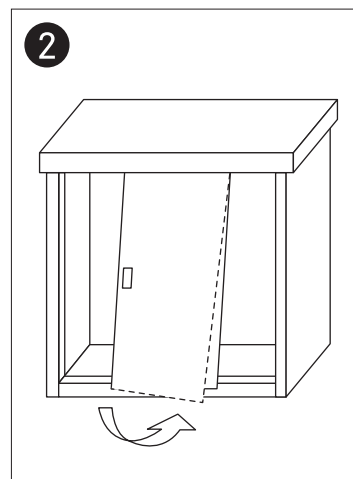
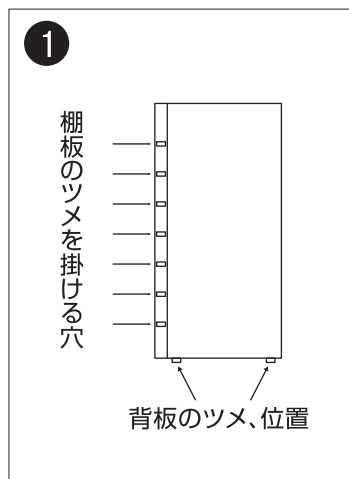
問題なく組立てていただくため、必ず組立てる前にお読みください。

よくある質問事例



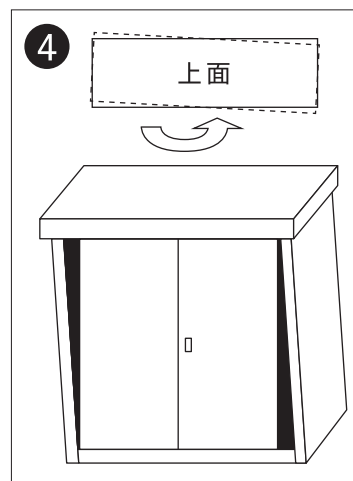
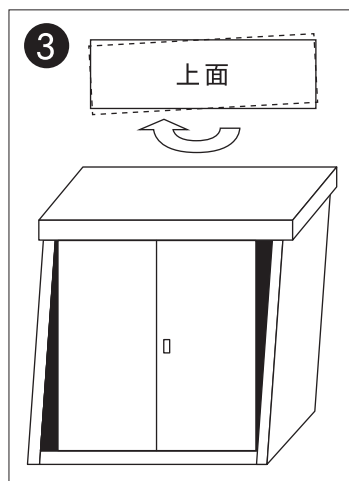
Q1 背板が入らない。(図①参照)

A 背板のツメが出ている部分が、底板の切り込みに入ります。棚板のツメを掛ける穴が側板の内に入りますので、向きを良く確認してください。また、取り付けは内側より行った方が入り易くなります。



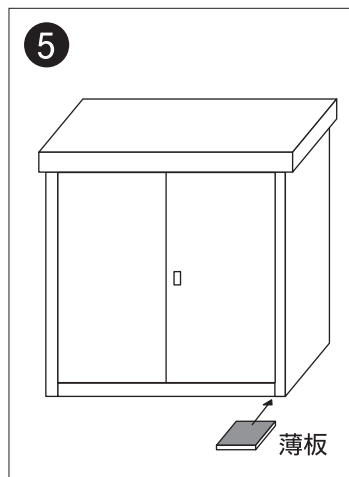
Q2 扉が取り付け出来ない。 スムーズに開閉しない。(図②参照)

A この商品は吊り戸方式のため、上部レールと下部のガイドが平行にならないと扉の取り付けが出来ない場合やスムーズに動かないことがあります。扉に何らかの力が加わった場合、扉がねじれる(曲がる)ことがあります。その場合、扉の上部ベアリングを天前カマチに引っ掛け、扉をレールに入れる前に、扉がレールと平行であることをご確認ください。平行でない場合は、扉をねじり、平行になるよう、調整してください。



Q3 扉が閉まったが、側板との間に すき間が出る。(図③、図④参照)

A 扉と側板の上、または下にすき間が出るのは、本体が真っ直ぐに組立て出来ていないことが原因です。この商品は、組立商品の為、若干の遊びがあり、ねじれて組み上がる場合があります。調整方法は本体正面から見て右上、左下にすき間が出る場合は本体を左側(図③参照)、右下、左上にすき間が出る場合は右側へ(図④参照)天板を持ってねじってください。扉を側板に強く押し当て、すき間がない場所が真っすぐに組み上がった状態です。



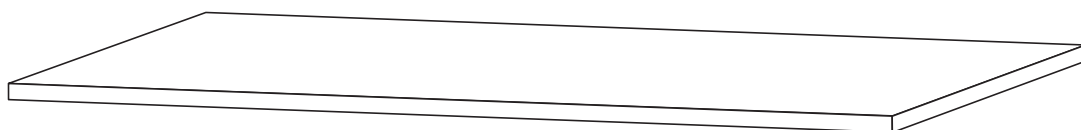
Q4 扉はきっちり閉まるが、本体が ガタガタ、グラグラする。(図⑤参照)

A 設置場所のレベル調整が出来ていません。地面とのすき間があるためにグラグラしますので、薄板等を挟みすき間を無くしてください。このレベル調整をしっかりと行わないと、中に荷物を入れ、荷重が掛かった時、本体が歪み扉がきっちり閉まらなくなる恐れがあります。

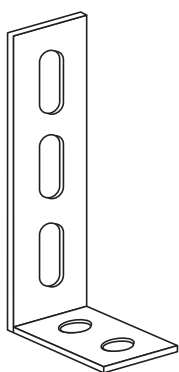
部品のご案内

価格・在庫については販売店にご確認下さい。

アクセサリ

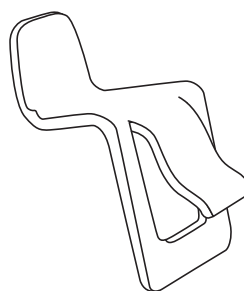


棚板(取付金具付)

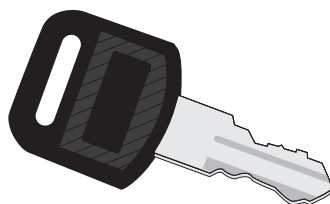


L型金具

対象商品に
限る



棚板用
ツメ



鍵

※カギ又はカギシリンダーの
ナンバーをご確認ください

〈ご使用前に必ずお読みください〉

この度は、お買上げいただきましてまことにありがとうございます。組立て、ご使用の際は、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、この取扱説明書は大切に保管してください。

安全にお使いいただくために

ここに表示された注意事項は、お使いになる人や他の人々への危害・財産の損害を未然に防止するためのものですから、必ずお守りください。

**この注意事項を守らなければ、
死亡又は重傷を負う可能性があります。**

- 組立て時、手を切らないように手袋をはめてください。
部材は、すべて鋼材ですので組立て時、素手ではけがをすることがあります。
- 本体を必ず水平に設置してください。
倒れてけがをすることがあります。
- 上に乗ったり、もたれかからないでください。
倒れてけがをすることがあります。
- 連結部はしっかりと締めてください。
振動などで倒れてけがをすることがあります。
- 強風地震などに備え、転倒防止には十分ご配慮ください。
特に安全が確認できない傾斜地、屋上、高所への設置はお避けください。



- 扉の開閉は必ず取手を持って開閉をしてください。
他の部分を持って開閉するとけがをするおそれがあります。
- 火気のそばに設置しないでください。
燃えるおそれがあります。
- 危険物(薬品・壊れ物・生き物)を入れないでください。
人体や衣類などを傷つけることがあります。
- 貴重品を入れないでください。
鍵を破壊され盗難のおそれがあります。又、火災のとき収納物が変質したり燃えることがあります。
- 電気製品や湿気に弱い物を入れないでください。
庫内は外気温などにより湿度、温度が変化するため、正常に作動しなくなるおそれがあります。
- 収納物は確実にしまってください。
鍵の掛かりが悪くなる原因になります。
- 扉など隙間に手を入れないでください。
けがをすることがあります。
- 異常を発見したままで使わないでください。
本体が倒れてけがをすることがあります。
- 用途以外で使わないでください。
けがをすることがあります。
- 分解移動は専門業者にお任せください。
転倒などの事故になることがあります。
- 完全防止仕様ではないため、吹き込みなどによる雨水侵入のおそれがあります。
収納物が濡れるおそれがあります。
- 危険ですので、天板には物を置かないでください。
けがをすることがあります。

廃棄について 廃棄の際は専門業者にご依頼ください。燃焼すると有毒ガスが発生することがあります。

故障及び部品の価格・在庫についてはお買い求めいただきました販売店にご確認ください。

当製品につきましてご不明な点が
ございましたら右記まで御連絡ください。

フリーアクセス 消費者窓口 製造元:株式会社ライオン事務器
0800-123-0311 AM9:00~PM5:30
土・日・祝除く

発売元:株式会社 山善
〒550-8660 大阪市西区立売堀2-3-16
※商品の仕様は予告なく変更される事があります。

無断複製・転載禁止 '22.01